答え 7月13日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



日本標準時制定記念日にちなんで「時間と時刻クイズ」

【第1問】東経135度の線が通り、「時のまち」と呼ばれる兵庫県の市は？

① 明石市　② 神戸市　③ 姫路市

明石市には、東経135度の線の真上に建つ明石市立天文科学館があります。塔の大時計が、日本の時刻の目じるしになっています。

【第2問】6月10日は、何の日でしょう？

① 父の日　② 時の記念日　③ 海の日

天智天皇が、水時計（漏刻・ろうこく）で初めて時を知らせた日にちなんで、大正9年に決められました。時間を大切にしよう、という日です。

【第3問】お昼の12時を「正午」といいます。「午」は十二支の何？

① ねずみ　② うし　③ うま

昔は時刻を十二支で表し、お昼の12時ごろは「午（うま）の刻」の真ん中でした。そこで正午、それより前を午前、後を午後といいます。

【第4問】「草木も眠る丑三つ時（うしみつどき）」は、いまの何時ごろ？

① 夕方6時ごろ　② 夜中の12時ごろ　③ 夜中の2時ごろ

丑の刻は夜中の1時から3時ごろで、「丑三つ」はそのなかの2時から2時半ごろです。怪談では、おばけが出る時刻としておなじみです。

【第5問】「おやつ」の名前のもとになった時刻は、いまの何時ごろ？

① 正午ごろ　② 午後2時～4時ごろ　③ 夕方6時ごろ

昔の時刻で「八つ時（やつどき）」は、いまの午後2時から4時ごろです。このころに食べる軽い食事を「お八つ」と呼んだのが始まりです。

【第6問】「光陰矢のごとし」。「光陰」とは何のことでしょう？

① 月日（時間）　② 光と影　③ 弓矢

光は日、陰は月のことで、「光陰」は月日、つまり時間のことです。月日は矢のように速く過ぎていく、だから時間を大切に、という意味です。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

まいにち元気道場 監修 作業療法士 石田竜生
© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます